

versus 自分

Challenge Myself

Baseball Basketball Brassband Broadcasting Dance
Interact-S-Rurida Karuta Kendo Shogi Shorinjikempo Soccer
Softball Tabletennis Tennis Track&Field Volleyball
Wadaiko and more...

Challenge Myself 2024-25

Baseball Basketball Brassband Broadcasting Dance
Interact-S-Rurida Karuta Kendo Shogi Shorinjikempo Soccer
Softball Tabletennis Tennis Track&Field Volleyball
Wadaiko and more...

VS. 自分



誰かの幸せを、自分の喜びに。



聖隷クリストファー高等学校

〒433-8558 静岡県浜松市中央区三方原町3453番地
TEL:053-436-5313(代) FAX:053-438-5699

<https://www.seirei.ed.jp/>



せいれいクリストファー



誰かの幸せを、自分の喜びに。



聖隷クリストファー高等学校



Rio OHBA

Graduated from
KITAHAMA Junior High school



Soma KURIMOTO

Graduated from
SEKISHI Junior High school



ともに成長、
つかめ勝利を。

VS. Union is strength.

中学時代は同じチームで東海大会にも出場した2人。
ポジションはセンターバックとサイドバック。
後方からの的確な指示と、積極的な攻め上がりを持ち味だ。
初心者も少なくないこのチームでは、
自分たちの知識や技術を伝えることでチーム力の底上げを図る。
「見る、読む、走る」のチームの約束事を徹底しながら、
目指すのは県大会ベスト4。

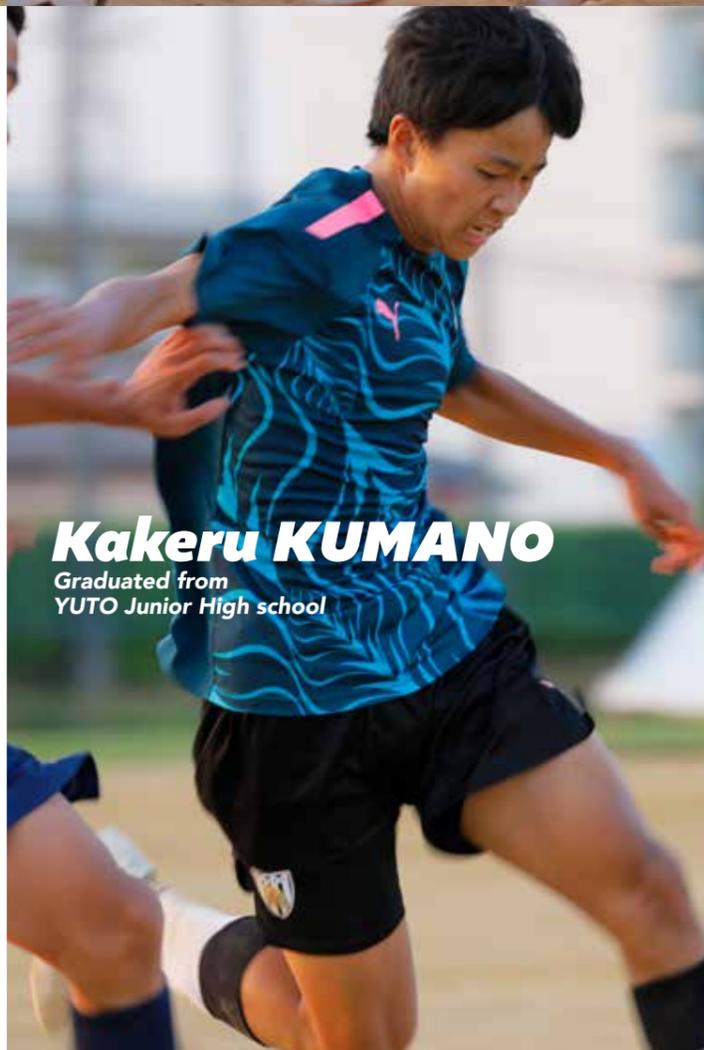
中途半端な気持ちは、
もう捨てた。

VS. Never do things by halves.

どのチームとも違う、1対1で負けない、縦に速いサッカー。
それを見た瞬間、「このサッカーがしたい」と思った3人。
しかし、聖隷サッカーは半端じゃなかった。
自分たちに足りない強さと速さを身に付けるため、
走る、走る、走る、走る。限界を超える。
早くトップチームに昇格して、勝利に貢献したい。
選手権の舞台上、思いきり走りたい。



男子サッカー部
監督 小阪 昭典



Kakeru KUMANO

Graduated from
YUTO Junior High school



Sae SUGIURA

Graduated from
HOKUBU Junior High school



Kaede MATSUMOTO

Graduated from
MIYAKODA Junior High school



女子サッカー部 監督 大橋 秀彦



VS. A word to the wise is sufficient.

それは会話のない コミュニケーション。

機会があれば将棋をやってみたかった後輩と、
将棋部があることを条件に高校を選んだ先輩。
全国大会出場を果たした先輩は、後輩にとっては頼れる師匠。
その指導のお陰で、後輩は県大会の常連にまで成長した。
次の一手をどう打つか。難しい決断の繰り返し。
何通りにも枝分かれする選択肢の中から正解を見つける。集中力が勝利のカギだ。



Kai WATANABE

Graduated from
SEIRYU Junior High school



Marina ITO

Graduated from
KAISEI Junior High school



Ayako MURAMATSU

Graduated from
SEKISHI Junior High school



Mei OHSHIMA

Graduated from
KAISEI Junior High school



Honoka KIMPARA

Graduated from
HARUNO Junior High school

記憶力、VS. First come, first served.

集中力、 瞬発力。

札を取った時の達成感。先輩たちの所作の美しさ。
「競技かるた」の話をする笑顔が輝いている。
その魅力を伝えたい。そんな気持ちであふれている。

未経験の3人が短期間で夢中になるほど、楽しいのだろう。
札の並びを記憶する。読み手の声を聴く。素早く払う。
楽しく真剣に練習を重ね、実力を付けていく。この調子なら初段の獲得も近い。



Aya MATSUDA

Graduated from
MARUZUKA Junior High school

VS. And still I rise.



**自分を変える、
勝利のために。**

中学時代、あと1勝というところで県大会を逃した。勝っていたのに逆転された。その悔しさがここに来た理由。あの時、忍耐力が足りなかった。テニスは、技術と頭脳と精神力が試されるスポーツなのに。今はコートの外でも、何事も最後までやり切ると決めている。試合で勝ち切る忍耐力を身に付けるために。もう、あの時の自分ではない。

**テニスをもっと、
好きになった。**

中学でやっていた軟式テニスから、硬式テニスへ。同じテニスでも、違いに戸惑うことがまだ多い。最も違うのはボールの弾み方。同じ感覚でいると予測を誤る。現在はボールとの適切な距離を意識しながら、

正しいフォームの習得に取り組む毎日。憧れの先輩を目標に、攻守の切り替えの速い選手に。そして、いつか県大会で勝利をつかむ。



Yuto OGURA

Graduated from
KITAHAMA Junior High school

VS. Adversity makes a man wise.

その魅力は聴けばわかる。

VS. Emotions move people.

ドン!ひとつ打つだけで、空気が変わる。心をつかまれる。
耳だけでなく、体中に響きわたる迫力のある音。
3人とも、その音に感動して和太鼓を始めた。
経験に差はあるものの、みんな和太鼓に夢中。
少しでも上手くなろうと、自宅での練習も欠かさない。
観客に感動を届けるために、
心を合わせ、動きを合わせ、最高の演奏を創り上げる。

Ko TAKAYANAGI

Graduated from
HOKUSEI Junior High school

Akari SUGIMORI

Graduated from
MIKATAHARA Junior High school

Yu KAGEYAMA

Graduated from
HOSOE Junior High school

Mizuki SHIMANO

Graduated from
KOTO Junior High school

Kokona SATO

Graduated from
CHUBU Junior High school



吹奏楽部
顧問 山田 内栄

吹くことは、聴くことだ。

聖隷の音の中で、自分の音を響かせたい、磨かれない。
そんな想いを抱えて入部した吹奏楽部。
先輩方が吹く楽器のクリアな音に驚かされた。
もっと上手になりたい。素直にそう感じた。
合奏の楽しさや厳しさを知るのは、きっとまだこれから。
今は自分の音を安定させ、他の楽器を理解することが大切。
音楽という共通言語で、聴衆の心を動かしたい。

VS. Time will tell.



Haru MAEJIMA

Graduated from
KAMI Junior High school

Haruki NOZAWA

Graduated from
MIKATAHARA Junior High school



VS. Good seed makes a good crop.

礼儀作法やチームワークを大切にするのは、
精神の在り方が所作に表れ、所作の美しさが強さにつながるから。
それが剣道の魅力であり、難しさでもある。
磨き続けてきた中段の構えで、さらに上を目指す者。
上段の構えに挑戦し、これまでの自分を超越しようとする者。
それぞれが志を高く持ち、
個人戦・団体戦ともに県大会進出を狙う。

**一瞬を捉え、
一本を決める。**



Yuhi SUZUKI

Graduated from
HAMAOKAHOKUBU Junior High school

信頼される人になった時、
夢に近づく。



VS. Habit is a second nature.



Waka SAITO

Graduated from
MAISAKA Junior High school

VS. Faith will move mountains.



Natsuki OKAMURA

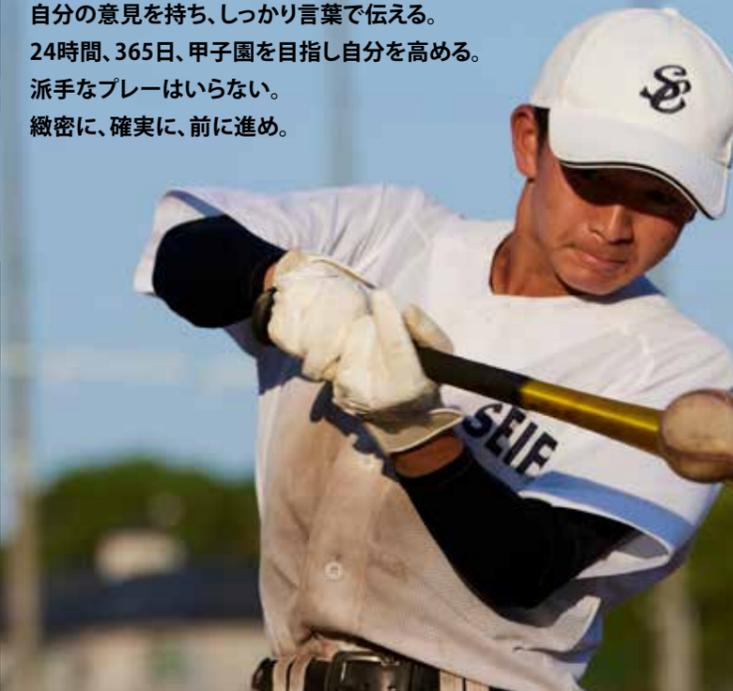
Graduated from
SHIMIZUIHARA Junior High school



Daito NAITO

Graduated from
HOKUBU Junior High school

野球はボールではなく、人をつないで戦うスポーツ。
人と人の信頼関係が、勝利のカギになる。
だからこそ、プレーの質だけでなく、人間性も高めたいと言う。
普段から、小さなことにも気付いて、動く。
自分の意見を持ち、しっかり言葉で伝える。
24時間、365日、甲子園を目指し自分を高める。
派手なプレーはいらない。
緻密に、確実に、前に進め。



Honoka MURAMATSU

Graduated from
OMAEZAKIHAMAOKA Junior High school



Yua SAKAKIBARA

Graduated from
ANJOHIGASHIYAMA Junior High school

野球部
監督 上村敏正



コーチ 松浦 正季

自分の力を、チームの力に。

個性豊かな4人がここに集まった理由。
チームの雰囲気良さ、恵まれた設備・練習環境、
そして何より「全国制覇」を狙えるチームだから。
出塁率の向上。力強いバッティング・インパクト。
新たなポジションへの順応。堅守猛攻の実現。
取り組む課題は違っても、すべてはチームの勝利のため。
みんなの力を掛け合わせたら、夢はきっと叶はず。

ソフトボール部
監督 中山 令



少しずつ、
世界は変えられる。

VS. Love conquers all.

困っている人のために、地域のために、自分にもきつとできることがある。
でも、何をすればいいのか分からなかった。
こども園でお世話をしたり、清掃活動に参加したり、
文化祭で障がい者の方が焼いてくれたクッキーを販売したり。
様々な活動を行う内に、自ら考え、動けるようになっていた。
世界のために、私たちにできることはある。



Riru ANDO
Graduated from
MIKATAHARA Junior High school



**Minami
KUROYANAGI**
Graduated from
MIKATAHARA Junior High school



Sayaka MATSUBARA
Graduated from
MIYAKODA Junior High school

本当の強さには、
美が宿る。

VS. Practice makes perfect.

部活動紹介で演武の美しさ、迫りに圧倒されたから。
護身術に興味があり、身に付けたいと思ったから。
入部の理由は違っても、2人の目標は一致している。
ペアを組んでいる組演武で、全国大会に出場すること。
そのために、技を覚えて、磨きをかける日々。
間合いを取って、美しく、力強く、突く、蹴る。
たった数ヶ月でも、人は大きく成長できる。



Mio SAWAMURA
Graduated from
HOKUSEI Junior High school

Kanta NATSUME

Graduated from INASANANBU Junior High school



自己ベストを 追い越してゆけ。

1センチでも遠くへ。コンマ1秒でも速く。
走り幅跳びと短距離走。種目は違っても、ライバルは同じ。
それは、これまでの自己ベスト。
ケガやスランプで結果が出ない時期も、
小さな修正を繰り返し、あの時の自分を超えようとしてきた。
次に記録を更新した時、きっと目指す場所に手が届く。
県大会。決勝の緊張感の中、もっと遠くへ、もっと速く。

VS. Ask, and it shall be given to you.



Nonoka MIYAKE

Graduated from SEKISHI Junior High school

ダンスで 届けたいものがある。

Sora TANAKA

Graduated from MIKATAHARA Junior High school

VS. Actions speak louder than words.

スポットライトを浴びるステージに立てるのは、
厳しいオーディションを通過したメンバーだけ。
選ばれるために、カラダに振りが
染み込むまで踊る。踊る。
表情も、時には声も、大切な振りのひとつ。
努力の結果立てた文化祭のステージは、
観客を巻き込み盛り上がり、本当に楽しかった。
次のステージは野球応援。
戦うナインに力を届けたい。

VS. No time like the present.

我慢の時間は終わりだ。
さあ、攻めよう。

プレーヤー9人。
マネージャー1人。計10人が入部。
メンバー不足というここ数年の課題を、
一気に解消してくれた1年生への
期待は大きい。
取材に応じてくれた3人も、意識は高く、
「自分のプレーで勝利に貢献したい」と口をそろえる。
「バスケットは流れがあるスポーツ」とも教えてくれた。
今、流れは確実に女子バスケット部に来ている。
目標は県大会だ。

Momoka NAGASHIMA

Graduated from
HOKUSEI Junior High school

Kazuma YOSHIMIZU

Graduated from
HAMANA Junior High school

Atsuya ANAMIZU

Graduated from
INASANANBU Junior High school

あの日の夢を、
ここで叶える。

不完全燃焼。それが3人の中学バスケの感想。
高校ではもう、同じ思いをしたくない。
できることは全部やる。そう決めた。
目標は県大会出場。そのために、まずレギュラー定着へ。
聖隷の男子バスケは、プレーの自由度が
高いことで知られる。
その分、自分で考え、行動する主体性が求められる。
勝つためのプレーを、いつも冷静に、積極的に。

VS. Life is what you make it.

Sara YAMASHITA

Graduated from
KITAHAMA Junior High school

Shino ISHIZAKI

Graduated from
TAKADAI Junior High school

Rinku MURAMATSU

Graduated from
HIKUMA Junior High school

Haruto OKAMOTO

Graduated from
HAMANA Junior High school

VS. Deeds, not words.



**自分と向き合い、
上を目指す。**

卓球は、成功も失敗も自分次第。
その分かりやすさが好きだという彼は、3種類のドライブを
打ち分けるドライブマン。
相手の動き、ラケットの角度を見ながら球筋を予測。
効果的な回転を掛け、得意の打ち合いに持っていく。
今の課題は、手だけ振ってしまうクセが抜けないこと。
自己分析、改善を繰り返しながら、県大会の勝利を目指す。



Haruma SAWAKI

Graduated from
HOKUSEI Junior High school



Kokone OISHI

Graduated from
SEIREI CHRISTOPHER Junior High school

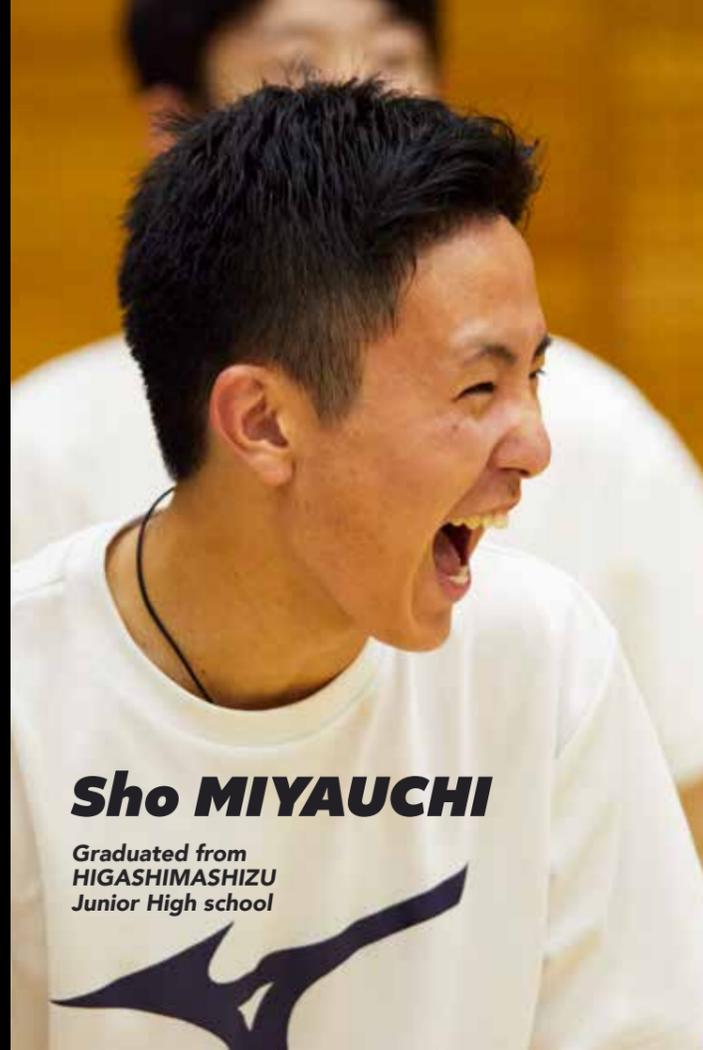


伝えるために、学び続ける。

VS. Knowledge is power.

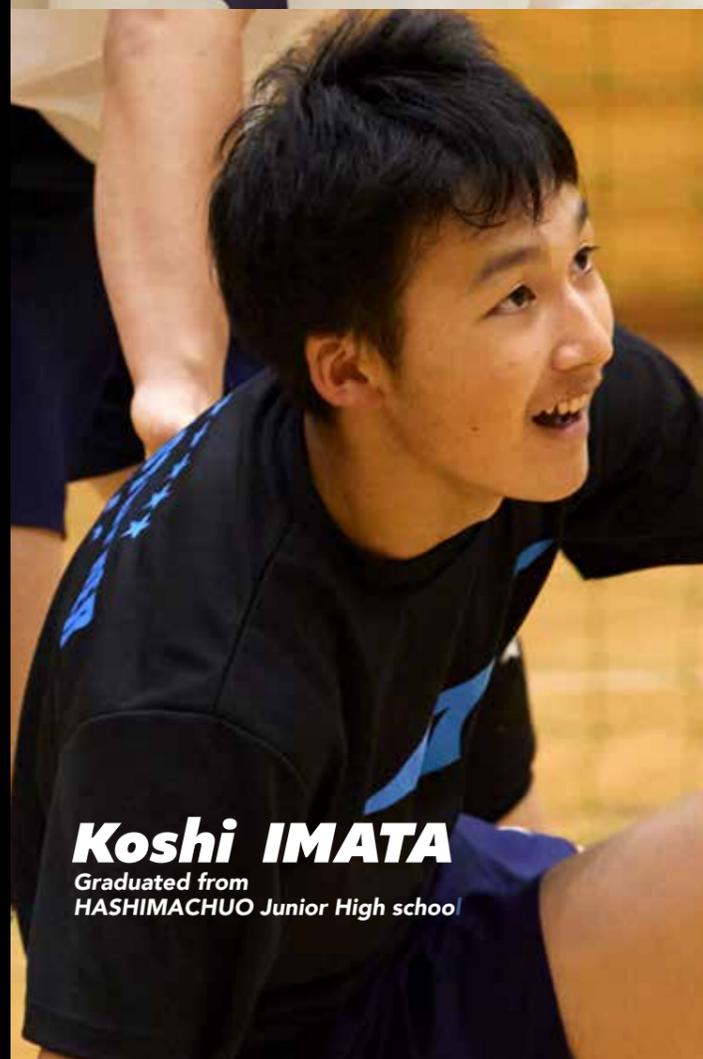
滑舌。間。抑揚。呼吸法。声の高低に強弱。
「伝わるアナウンス」には、これだけの技術がいる。
コンテストの作品制作にはさらに、取材。脚本。撮影。
演技。演出。録音に編集の技術までが必要となる。
放送部は活動の幅も、求められる技術の領域も本当に広い。
だからこそ、やりがいを感じるという2人。
声に、作品に、伝えたい思いを込める。





Sho MIYAUCHI

Graduated from
HIGASHIMASHIZU
Junior High school



Koshi IMATA

Graduated from
HASHIMACHUO Junior High school



**Shuhei
YAMADA**

Graduated from
NIRAYAMA Junior High school

日本一になるために、 ここに来た。

VS. Be true to your youthful dreams.

やるからには、日本一を目指す。
それぞれ中学で実績を積み重ねてきた3人は、
レベルの高い競い合いを求めて、迷わず聖隷を選んだ。
先輩セッターに、後輩のリベロとスパイカー。
全国を相手に勝負するために、克服すべき課題はまだ多い。
一日も早くレギュラーを勝ち取り、ともに夢の舞台へ。
どんなボールも落とさず、つないで、決めきれ。



男子バレー部
監督 田川 明浩



Mirai SASAGASE

Graduated from
KITAHAMATOBU Junior High school



Towa TAKEDA

Graduated from
ARAI Junior High school



Chika MORI

Graduated from
HOSOE Junior High school



Yuna OHBA

Graduated from
SEKISHI Junior High school

競い合いが、力を引き出す。

VS. No pain, no gain.

レベルの高い上級生がいる。実績のある同級生もいる。
激しいレギュラー争いは覚悟している。
もっと上手くなりたくて、勝ちたくて、ここに来たから。
仲間を信じてリベロが拾い、セッターがつなく。
スパイカーは、チームの想いをのせて打ち切る。
それぞれの役割を果たしながら、メンバー入りを目指す。
きっとその先に、春高が見えてくる。



女子バレー部 監督 宮野 浩志